令和８年１１月２０日

保護者の皆様

札幌市立平和通小学校
校長　金田　允

令和８年度 全国学力・学習状況調査の結果について

向寒の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対しまして、深いご理解と温かいご協力をいただきありがとうございます。

４月に６年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査ですが、札幌市教育委員会より調査結果の概要が公表されております。本校におきましても、結果や課題、改善の方向についてお知らせいたします。

今後、調査結果から明らかになったことを学校全体の課題として捉え、指導の充実を図っていきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＜国語＞

本校の概要	課　題	改善の方向
【内容】 □〔知識及び技能〕〔思考力、判断力、表現力等〕いずれの内容においても、全国平均より下回っている。 特に、 ・〔知識及び技能〕の「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、全国平均を下回っている。 ・〔思考力、判断力、表現力等〕の「書くこと」において、全国平均を下回っている。 ・いずれの領域においても、記述式の問題における無回答の割合が全国平均よりも上回っている。	●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。 ●言葉の特徴や使い方について、比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。 ●筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。 ●引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ●文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。	○短文作りや日常の日記・記録など文の中で漢字を正しく使う学習活動の充実 ○文章を読んで理解したことをもとにして、自分の意見や感想を言葉や文章で論理的にまとめる学習活動の充実 ○構成メモを活用して筋道の通った文章の組み立てを考えたり、他者の意見の引用や図表・グラフなどの資料を効果的に用いたりして書く学習活動の充実 ○読書活動を通して、いろいろな表現や文章の組み立てに触れる機会をもたせ、自分の考えを広げたり深めたりする学習活動の充実

＜算数＞

本校の概要	課　題	改善の方向
【領域】 □「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」の領域で、全国平均を下回っている。 □「測定」の領域は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 ・いずれの領域においても、記述式の問題における無回答の割合が全国平均よりも上回っている。	●異分母の分数の大小を判断し、その理由を考えること。 ●直方体の見取図、展開図や、その構成について理解すること。 ●百分率で表された割合と比較量から、基準量を求めること。 ●データを分類整理し、表に正しく表したり読んだりすること。 ●円グラフや帯グラフの特徴とそれらの用い方を理解し、およその割合を読み取ること。	○異分母の分数の大小を図や数直線を基に考え、理由を説明する学習活動の充実 ○立体の組み立てや展開を通して、面や辺の構成を理解する学習活動の充実 ○図を活用して数量関係を整理し、基準量を正しく求める学習活動の充実 ○データを表に分類整理し、グラフから割合を読み取る学習活動の充実 ○自分の考えを図や数直線に表し、言葉や式で理由を説明し合うような学習活動の充実

＜児童質問紙より＞

○肯定的な回答が多かった点として、**「先生がよいところを認めてくれている」「家族が悩みを相談できる環境にある」**など、温かい見守りの中で児童が安心して過ごしている様子が伺えました。また、**「人が困っているときに進んで助ける」**という他者への思いやりなど、周囲の温かい関わりが子どもたちの豊かな心の育ちに繋がっています。一方で、**「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」という質問に対し、少数ではありますが、「当てはまる」と回答しなかった児童がいた**ことを重く受け止めています。日常から相手の立場を尊重した言動を意識させ、人権や自他を大切にする学習活動に引き続き取り組んでまいります。

○その他、「学校に行くことが楽しい」「将来の夢や希望を持っている」という質問では、全国平均を下回っていることが分かりました。今後は、学校に行く楽しさを実感させ、将来の夢を育む取り組みを進めるとともに、日々の学習で「自分で工夫して学ぼう」とする前向きな姿勢を引き出していくことが課題であると考えます。また、**平日の SNS 利用や動画視聴時間が全国平均よりも長く、平日・休日ともに学習時間や読書時間が短い傾向**も現れています。学校では自ら学びを深める授業や読書活動に努めてまいりますが、ご家庭におかれましても、スマートフォン等の利用ルールの見直しや、学習・読書への声かけなど、ご協力をお願いいたします。今後も子どもたちが安心して充実した学校生活を送れるよう、教職員一同努力してまいります。